

QUERY

©2009 J-MAC SYSTEM, INC. All rights reserved.

このソフトウェアの著作権は、株式会社ジェイマックスシステムにあります。

VOX-BASE PERSONAL/QUERY 2.0 User's Guideは、株式会社ジェイマックスシステムが作成したものです。

このソフトウェアおよび本書の一部または全部を、当社に無断で使用・複製・転載することはお断りいたします。

このソフトウェアの仕様、および本書の内容は、その後の改良や改善などに伴い、予告なしに変更することがあります。

VOX-BASEは、株式会社ジェイマックスシステムの日本における登録商標です。

そのほか、本書に記載されている会社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

このガイドの使い方

このガイドの読み方

このガイドは、VOX-BASE/QUERYの操作方法を解説しています。このガイドの概要は次のようになっています。

第1章 VOX-BASE/QUERYの概要

この章では、VOX-BASE/QUERYのしくみや特長について説明しています。

第2章 VOX-BASE/QUERYの操作

この章では、ウィンドウの各部名称や働き、起動や終了方法などのVOX-BASE/QUERYの操作方法について説明しています。

第3章 VOX-BASE/QUERYの設定

この章では、VOX-BASE/QUERYの設定方法について説明しています。

ガイドに使用している図は、操作の説明のためのものです。設定内容やデータなどは、実際にお使いいただく製品と若干異なる場合があります。

このガイドはWindowsの基本的な使い方をマスターしていただいていることを前提に説明しています。

ガイドでの表記

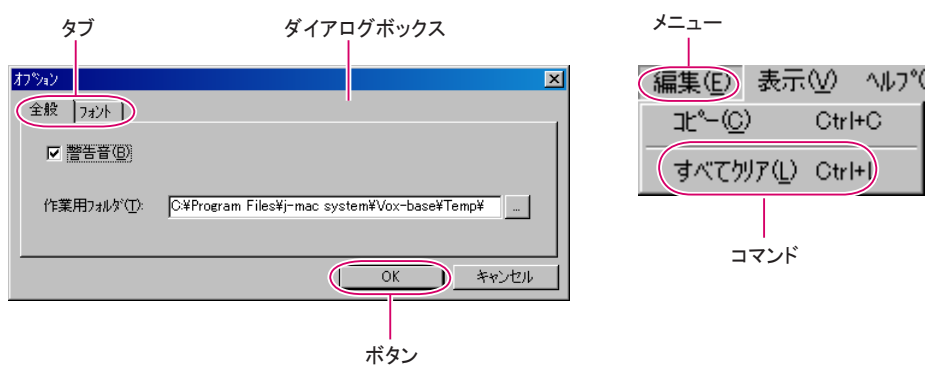
メニュー・コマンド・設定項目などの表記

メニュー名、コマンド名、ダイアログボックス名、ダイアログボックス内の項目名やボタン名などは、**[]**で囲んで表記します。

ガイドでの表記例

[オプション]ダイアログボックスの[全般]タブ上にある[警告音]をチェックします。[OK]をクリックします。

[編集]メニュー→[すべてクリア]をクリックします。



アイコン・記号の見方

アイコン・記号	種類	説明
	重要	その機能を使用するうえで、注意していただきたいことです。
	参考	操作手順についての補足、ヒントなど知っておくと便利な情報や、本文の内容に関する、より詳しい情報です。
	手順	操作手順の説明です。
※	注記	本文中の注記です。本文中に※とあるときは、その下に説明があります。

目次

第1章	VOX-BASE/QUERYの概要	1
	VOX-BASE/QUERYのご紹介	1
第2章	VOX-BASE/QUERYの操作	2
	起動と終了	2
	各部の名称と働き	3
	検索	4
	画像の取得	7
	画像の表示	9
第3章	VOX-BASE/QUERYの設定	11
	[DICOMサーバー]タブの設定.....	11
	[ローカル]タブの設定	15
	[表示項目]タブの設定	17
	[定義語]タブの設定.....	21
	[その他]タブの設定.....	23

第1章

VOX-BASE/QUERYの概要

VOX-BASE/QUERYのご紹介

VOX-BASE/QUERY 2.0 (以下、QUERY)は、DICOMサーバー内のDICOM画像を条件検索し、検査、シリーズ、または画像ごとに一覧で表示するアプリケーションです。検索した画像を取得し、ローカルコンピュータに保存する機能も備えています。また、検索した画像は、シームレスにビューアで表示できます。

- ネットワークに接続されている端末があれば、病院内のどこにいてもDICOM画像を検索、取得、表示できます。
- 様々な条件で検索できます。
- 操作方法は、標準的なWindowsのアプリケーションと同様です。特別な操作方法を覚える必要がなく、操作が容易です。

第2章

VOX-BASE/QUERY の操作

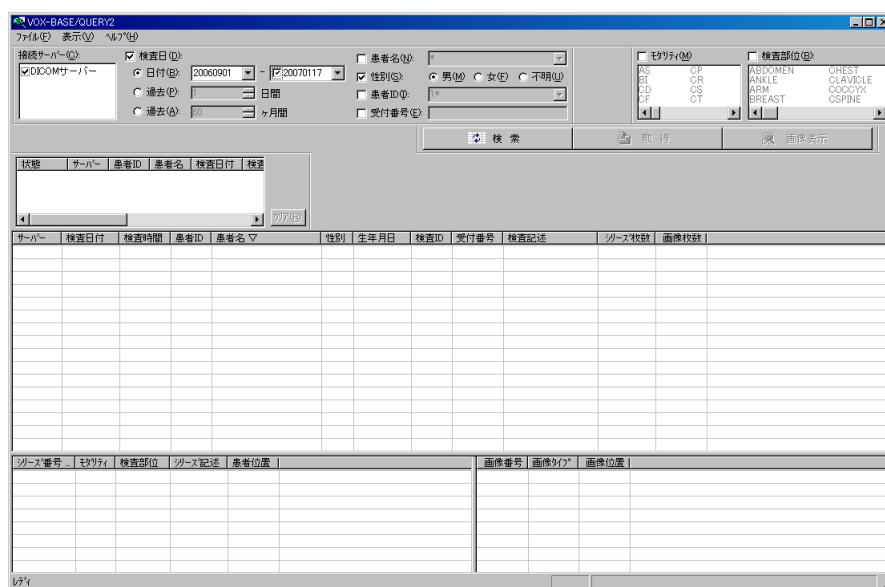
起動と終了

QUERY を起動する

手順

 スタート → [プログラム] → [VOX-BASE II] → [Query 2.0] をクリックします。

QUERY が起動し、[VOX-BASE/QUERY2] ウィンドウ (以降、メインウィンドウ) が表示されます。



QUERY を終了する

手順

[ファイル]メニュー → [終了] をクリックします。

メインウィンドウが閉じられ、QUERY が終了します。

各部の名称と働き

ここでは、メインウィンドウの各部の名称と機能について説明します。

メインウィンドウ

メインウィンドウでは、検査情報、シリーズ情報、画像情報のリストが表示されます。

VOX-BASE/RECEIVEで画像取得時に、
取得状況が表示されます。

The screenshot shows the main window of the VOX-BASE/QUERY2 application. The interface is divided into several sections:

- メニューバー (Menu Bar):** Located at the top left, containing options like 'ファイル(F)', '表示(V)', and 'ヘルプ(H)'.
- [検索条件 - 検査レベル] ダイアログボックス (Search Conditions - Exam Level Dialog Box):** A central dialog box for setting search criteria. It includes fields for '検査日(D)' (Exam Date) with a date range from 20060901 to 20070117, and checkboxes for '患者名(N)' (Patient Name), '性別(S)' (Sex) with options for Male, Female, and Unknown, and '患者ID' (Patient ID).
- [検索条件 - シリーズレベル] ダイアログボックス (Search Conditions - Series Level Dialog Box):** A dialog box for setting search criteria at the series level. It features two lists: 'シリーズ(S)' (Series) with options AS, EI, ED, CF and '検査部位(O)' (Exam Part) with options CP, CR, CS, CT, ABDOMEN, ANKLE, ARM, BREAST, CHEST, CLAVICLE, COCCYX, and OSPINE.
- 取得状況欄 (Acquisition Status Bar):** A bar below the search dialogs showing the current status of the acquisition process.
- ツールバー (Toolbar):** A horizontal bar with icons for '検索' (Search), '取得' (Acquire), and '画像表示' (Image Display).
- 検査リスト (Exam List):** A table displaying exam information. The header row includes columns for 'サーバー' (Server), '検査日付' (Exam Date), '検査時間' (Exam Time), '患者ID' (Patient ID), '患者名' (Patient Name), '性別' (Sex), '生年月日' (Date of Birth), '検査ID' (Exam ID), '受付番号' (Reception Number), '検査記述' (Exam Description), 'シリーズ枚数' (Series Count), and '画像枚数' (Image Count).
- シリーズリスト (Series List):** A table displaying series information. The header row includes columns for 'シリーズ番号' (Series Number), 'シリーズ' (Series), '検査部位' (Exam Part), 'シリーズ記述' (Series Description), and '患者位置' (Patient Position).
- 画像リスト (Image List):** A table displaying image information. The header row includes columns for '画像番号' (Image Number), '画像タイプ' (Image Type), and '画像位置' (Image Position).
- ステータスバー (Status Bar):** Located at the bottom, it displays the current command and the program's status.

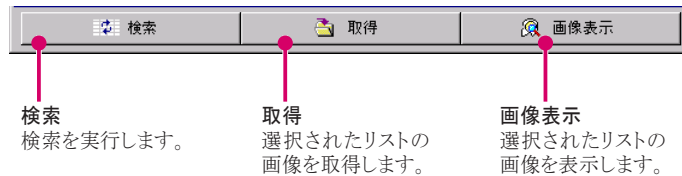


検査リストの表示

QUERYを起動しただけの状態では、検査リストは表示されません。検索を実行することにより検査リストが表示されます。詳しくは、「[検索](#)」<P.4>を参照してください。

ツールバー

QUERYには、よく使う機能を簡単に実行できるツールバーが用意されています。ツールバーボタンを使うと、メニューを使うよりもすばやく操作できます。



ツールバーを移動させるには

ツールバーをメインウィンドウから切り離したり、ドッキングしたりするには、次のいずれかを実行します。

- ・ ツールバーをダブルクリックする
- ・ ツールバーを任意の場所へドラッグする

検索

QUERYでは、日付、患者ID、患者名、モダリティ、検査部位などの条件を指定して、検査画像の多様な絞り込み検索ができます。検索には、検査レベルでの条件検索と、シリーズレベルでの条件検索の2種類があります。検査レベルの条件検索では、検査日や患者名などを指定して検索します。シリーズレベルの条件検索では、モダリティや検査部位を指定して検索します。

検査レベルで検索する

検査日や患者属性を検索条件にして画像を検索すると、検査レベルで画像が絞り込まれます。



1. [検索条件 - 検査レベル]ダイアログボックスが表示されていない場合は、[表示]メニュー → [検索条件] → [検査レベル]をクリックします。

[検索条件 - 検査レベル]ダイアログボックスが表示されます。

接続サーバー: jmacsv

検査日

日付: 20010413 - 20011226

過去: 日間

過去: 年月間

患者名

性別: 男 女 不明

患者ID

2. 検索する条件にチェックをつけ、条件を指定します。

複数の条件を指定したときは、その条件をすべて満たす (AND 条件) 検査画像が検索されます。指定できる条件は、次のとおりです。

◆ 接続サーバー

検索対象の DICOM サーバーをチェックします。検索するには、必ずいずれかの接続サーバーを選択してください。DICOM サーバーの登録については「[DICOMサーバーを登録する](#)」<P.12>を参照してください。

◆ 検査日

検査日を指定して検索するには、[検査日]をチェックし、検索する日付を「yyyymmdd」形式で入力します。

・ 日付

左側の [日付] 欄だけに入力した場合、入力した日の検査のみが検索対象になります。両方の [日付] 欄を指定した場合、指定した期間の検査が検索対象になります。なお、[日付] 欄の [▼] をクリックすると、カレンダーが表示されます。カレンダーの日付をクリックすると、[日付] 欄に入力されます。

・ 過去(日間)

その指定日間の検査が、検索対象になります。

・ 過去(月間)

その指定月間の検査が、検索対象になります。

◆ 患者名

特定の患者名で検索するには、[患者名]をチェックし、患者名を入力します。[患者名] 欄の [▼] をクリックすると、過去に検索した患者名から選択できます。任意の文字を示す「*」(アスタリスク)、および任意の1文字を示す「?」(クエスチョンマーク)を使ったワイルドカード検索もできます。

◆ 性別

性別で検索するには、[性別]をチェックし、[男]、[女]、[不明]のいずれかを選択します。

◆ 患者 ID

特定の患者 ID で検索する場合は、[患者 ID] をチェックし、患者 ID を入力します。[患者 ID] 欄の [▼] をクリックすると、過去に検索した患者 ID を指定できます。任意の文字を示す「*」(アスタリスク)、および任意の1文字を示す「?」(クエスチョンマーク)を使ったワイルドカード検索もできます。

3. 次のいずれかを実行します。

- ・ [検索] ボタンをクリックします。
- ・ [ファイル] メニュー → [検索] をクリックします。

指定した条件で絞り込まれた検査画像情報が、検査リストに表示されます。

シリーズレベルで検索する

モダリティや検査部位を検索条件にして画像を検索すると、シリーズレベルで画像が絞り込まれます。*

※ シリーズ単位での検索になるため、検索に時間がかかります。

手順

1. [検索条件 - 検査レベル]ダイアログボックスが表示されていない場合は、[表示]メニュー → [検索条件] → [検査レベル]をクリックします。
[検索条件 - 検査レベル]ダイアログボックスが表示されます。
2. [接続サーバー]リストから、検索対象のDICOMサーバーをチェックします。
3. [検索条件 - シリーズレベル]ダイアログボックスが表示されていない場合は、[表示]メニュー → [検索条件] → [シリーズレベル]をクリックします。
[検索条件 - シリーズレベル]ダイアログボックスが表示されます。



4. 検索する条件にチェックをつけ、キーワードを指定します。
複数の条件を指定したときは、その条件をすべて満たす (AND 条件) 検査リストが検索されます。条件については、次のとおりです。
 - ◆ **モダリティ**
モダリティを条件に検索する場合は、[モダリティ]をチェックし、検索するモダリティの種類を[モダリティ]リストから選択します。
 - ◆ **検査部位**
検査部位を条件に検索する場合は、[検査部位]をチェックし、検索する部位を[検査部位]リストから選択します。
5. 必要に応じて、[検索条件 - 検査レベル]ダイアログボックスで検査日や患者情報の条件を指定します。
詳しい設定方法は、「[検査レベルで検索する](#)」を参照してください。
6. 次のいずれかを実行します。
 - ・ [検索]ボタンをクリックします。
 - ・ [ファイル]メニュー → [検索]をクリックします。指定した条件で絞り込まれた検査画像情報が、検査リストに表示されます。

画像の取得

QUERYは、DICOMサーバーに保管されている検査画像を選択し、ローカルコンピュータ内の指定したフォルダにダウンロードする、保存サービス機能も備えています。任意の検査画像を検査単位、シリーズ単位、画像単位で取得できます。



RECEIVEで画像取得中は、取得状況が表示されます

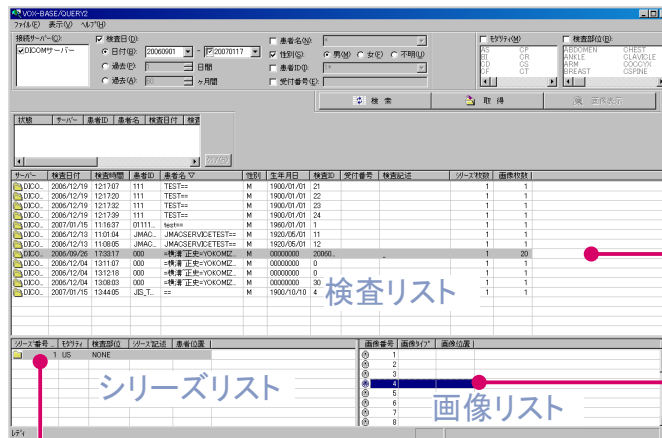
DICOM画像受信ソフトウェア「VOX-BASE/RECEIVE」を使って画像を取得している場合は、下図のように「取得状況」欄に取得の進捗が表示されます。

状態	サーバ	患者ID	患者名	検査日付	検査
接続中	DICO...	20061...	Fuji L	2006/12...	15.5

なお、[表示]メニュー → [オプション] → [ローカル]タブの [\[保存SCPスレッドを有効にする\]](#) をチェックしている場合、[取得状況]欄は表示されません。

検査単位で画像を取得する

手順 1. メインウィンドウの検査リストから検査情報を選択します。



検査のシリーズ情報を表示させるには、検査情報を選択し、ダブルクリックします。

画像単位で取得する場合画像を複数選択するには、[Ctrl]キーを押しながら項目を選択します。隣接する項目を選択するには、[Shift]キーを押しながら項目を選択します。

シリーズの画像情報を表示させるには、シリーズ情報を選択し、ダブルクリックします。

2. 次のいずれかを実行します。

- ・ [取得]ボタンをクリックします。
- ・ [ファイル]メニュー → [取得]をクリックします。

選択した検査の画像がダウンロードされ、指定した[「保存フォルダ」<P.16>](#)に保存されます。画像が取得されたことを確認するには保存フォルダをご覧ください。

シリーズ単位で画像を取得する

- 手順** 1. 検査リスト上で、取得するシリーズが含まれる検査情報をダブルクリックします。
選択した検査のシリーズ情報が、シリーズリストに表示されます。
2. 次のいずれかを実行します。
- ・ シリーズを選択し、[取得]ボタンをクリックします。
 - ・ シリーズを選択し、[ファイル]メニュー → [取得]をクリックします。

画像単位で画像を取得する

- 手順** 1. シリーズリスト上で、取得する画像が含まれるシリーズをダブルクリックします。
選択したシリーズの画像情報が、画像リストに表示されます。
2. 次のいずれかを実行します。
- ・ 取得する画像を選択し、[取得]ボタンをクリックします。
 - ・ 画像を選択し、[ファイル]メニュー → [取得]をクリックします。

画像の表示

QUERYとVOX-BASE/VIEWは連携しています。QUERYで検索したDICOMサーバー内の検査画像をダウンロードし、検査/シリーズ/画像リストからシームレスにVOX-BASE/VIEWで表示できます。

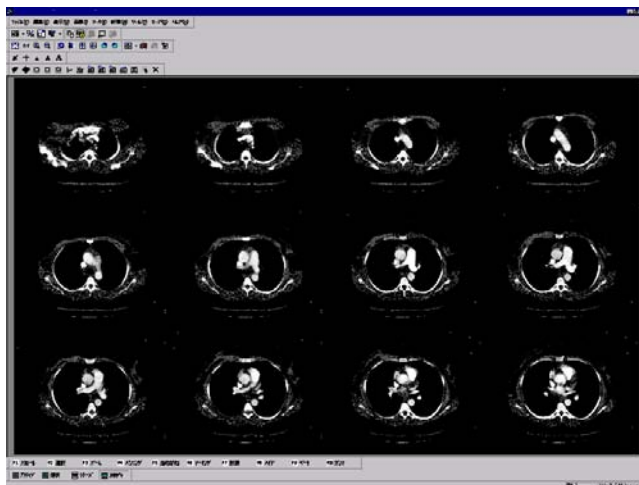
検査単位で画像を参照する

手順 1. [VOX-BASE/QUERY]ウィンドウの検査リストから、画像を参照する検査を選択します。

2. 次のいずれかを実行します。

- ・ [画像表示]ボタンをクリックします。
- ・ [ファイル]メニュー → [画像表示]をクリックします。

VOX-BASE/VIEWが起動し、選択した検査のDICOM画像が表示されます。



QUERY から連携して画像を参照するには VOX-BASE/VIEW が必要です

VOX-BASE/VIEW、またはVIEW Liteがお使いのコンピュータにインストールされていない場合、[画像表示]は無効になっています。

シリーズ単位で画像を参照する

- 手順** 1. 検査リスト上で、参照するシリーズが含まれる検査情報をダブルクリックします。
選択した検査のシリーズ情報が、シリーズリストに表示されます。
2. 次のいずれかを実行します。
- ・ シリーズを選択し、[画像表示]ボタンをクリックします。
 - ・ シリーズを選択し、[ファイル]メニュー → [画像表示]をクリックします。
VOX-BASE/VIEW が起動し、選択したシリーズのDICOM画像が表示されます。

画像単位で画像を参照する

- 手順** 1. シリーズリスト上で、参照する画像が含まれるシリーズ情報をダブルクリックします。
選択したシリーズの画像情報が、画像リストに表示されます。
2. 次のいずれかを実行します。
- ・ 画像を選択し、[画像表示]ボタンをクリックします。
 - ・ 画像を選択し、[ファイル]メニュー → [画像表示]をクリックします。
VOX-BASE/VIEW が起動し、選択したDICOM画像が表示されます。



右クリックからも、画像の取得と表示ができます

検査/シリーズ/画像情報を選択して右クリック→[取得]/[画像表示]をクリックで、画像の取得、または表示ができます。

サーバー	検査日付	検査時間	患者ID	患者名	性別	生年月日
ctn_072	2000/11/...	14:14:56	00032-566034	NISIBORI KIYO	F	1921/01/20
ctn_072	1997/04/...	14:04:38	test_dtir	carey ^harry ^...	M	1950/07/04
ctn_072	2000.06.29	09:02:30...	00022-39110	KAYURADA.TA...	F	1921.03.25
ctn_072	2000.12.16	09:29:51...	00022-39663	KANEMYA.SYA...	M	1931.06.20
ctn_072	2000.12.14	09:34:26...	00022-31233	FUJWARA.TUK...	M	1941.01.02
ctn_072	2000.12.14	11:17:50...	00022-38945	KUGEKENITI	M	

第3章

VOX-BASE/QUERY の設定

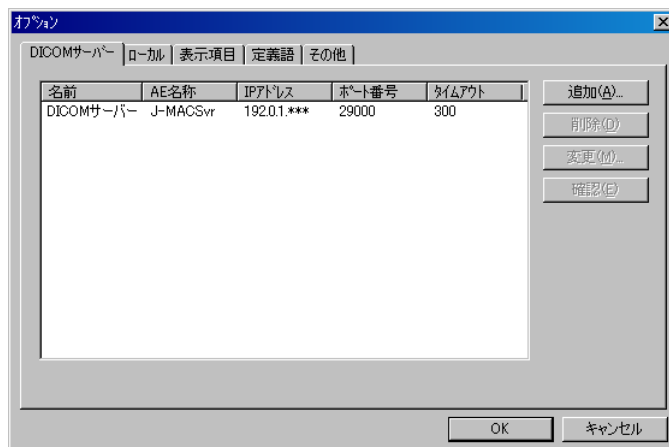
この章では、QUERYで画像の検索、取得を行う前に設定する項目について説明します。QUERYの設定は、[オプション]ダイアログボックスで行います。このダイアログボックスには、[DICOMサーバー]、[ローカル]、[表示項目]、[定義語]、[その他]の5つのタブがあります。

[DICOMサーバー]タブの設定

[DICOMサーバー]タブでは、DICOMサーバーの問合せ・取得サービス(SCP役割)に関する設定をします。

手順 1. [表示]メニュー → [オプション]をクリックします。

[オプション]ダイアログボックスが表示されます。



2. 必要に応じてDICOMサーバーの登録・削除・変更をします。

設定項目の詳細については、次の[「DICOMサーバーを登録する」](#)以降をご覧ください。

3. 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。

設定が有効になり、[オプション]ダイアログボックスが閉じられます。

DICOM サーバーを登録する

- 手順** 1. [DICOM サーバー]タブの[追加]ボタンをクリックします。
[DICOM サーバーのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



2. DICOM サーバーの各設定内容を入力します。

◆ AE 名称

DICOM サーバーの AE (Application Entity) 名称を設定します。DICOM サーバー側で設定するローカル AE 名称と同一の名前を入力してください。

◆ IP アドレス

DICOM サーバーの IP アドレスを設定します。

◆ ポート番号

DICOM サーバーが問合せ・取得サービス (SCP 役割) を受諾するポート番号を設定します。

◆ タイムアウト

問合せ・取得サービスの通信タイムアウト値を秒単位で設定します。半角数字で、1～9999 の範囲で設定します。初期値は 300 秒です。

3. 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。

[DICOM サーバーのプロパティ]ダイアログボックスが閉じられ、DICOM サーバーがリストに追加されます。

DICOM サーバー登録を修正する

- 手順** 1. 次のいずれかを実行します。
- ・ [DICOMサーバー]タブのリストで、設定内容を修正するDICOMサーバーをダブルクリックします。
 - ・ [DICOMサーバー]タブのリストから、設定内容を修正するDICOMサーバーを選択し、[変更]ボタンをクリックします。

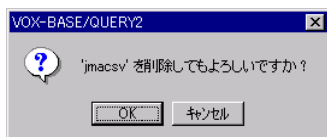
[DICOMサーバーのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



2. DICOMサーバーの設定内容を修正します。
3. 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。
- [DICOMサーバーのプロパティ]ダイアログボックスが閉じられ、修正がリストに反映されます。

DICOM サーバー登録を削除する

- 手順** 1. [DICOMサーバー]タブのリストから、登録を削除するDICOMサーバーを選択し、[削除]ボタンをクリックします。
- 削除の確認メッセージが表示されます。

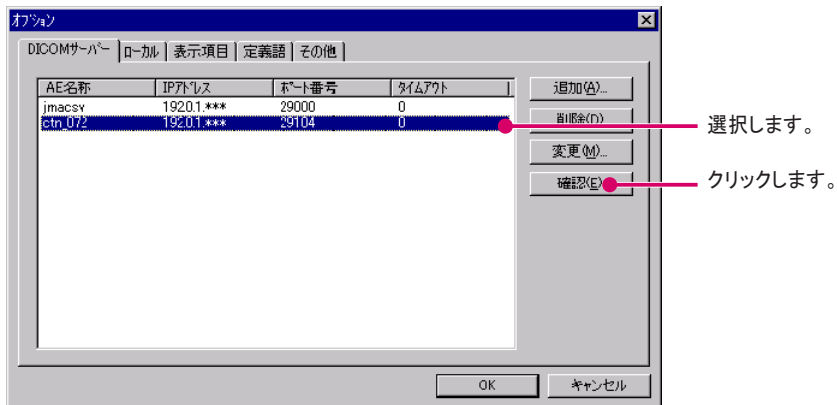


2. 削除するDICOMサーバーを確認し、[OK]をクリックします。
- 選択したDICOMサーバー登録がリストから削除されます。

DICOM通信を確認する

[DICOMサーバー]タブの[確認]ボタンをクリックすると、DICOMサーバーの登録後に、DICOM通信が正常に行われているか確認できます。

- 手順** 1. [DICOMサーバー]タブのリストから、通信を確認するDICOMサーバーを選択します。



2. [確認]ボタンをクリックします。

メッセージが表示されます。



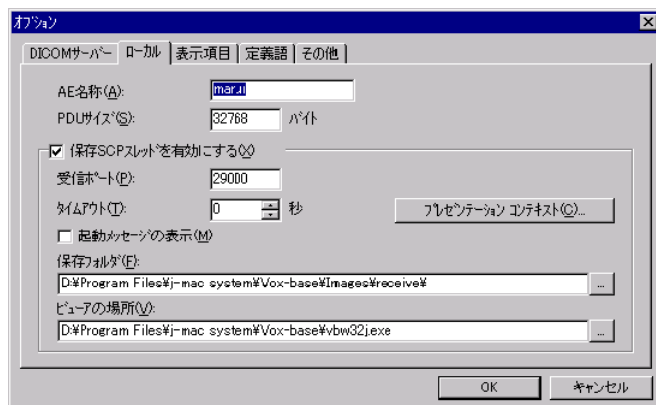
3. [OK]をクリックします。

[ローカル]タブの設定

[ローカル]タブでは、ローカルコンピュータの間合せ・取得サービス(SCU役割)と保存サービス(SCP役割)に関する設定を行います。

- 手順**
1. [表示]メニュー → [オプション]をクリックします。
[オプション]ダイアログボックスが表示されます。
 2. [ローカル]タブをクリックします。必要に応じてローカルコンピュータの設定をします。
設定項目の詳細については、次の「設定項目」をご覧ください。
 3. 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。
設定が有効になり、[オプション]ダイアログボックスが閉じられます。

設定項目



- ◆ **AE名称**
ローカルコンピュータ(サービス利用者=SCU)側のAE(Application Entity)名称を設定します。DICOMサーバー側で設定するリモートコンピュータ(SCU)のAE名称と同一の名前を入力してください。
- ◆ **PDUサイズ**
QUERYがサポートする最大PDUサイズを設定します。

◆ 保存SCPスレッドを有効にする

DICOMサーバーから取得した画像を、ローカルコンピュータに保存するサービス(SCP役割)を有効にするには、この項目をチェックします。

設定項目	説明
受信ポート	ローカルコンピュータが保存サービス(SCP役割)を受諾するポート番号を設定します。DICOMサーバー側と同一のポート番号を指定します。同じコンピュータで動作する他のアプリケーションが使用するポート番号と重ならないよう注意してください。
タイムアウト	保存サービスの通信タイムアウト値を秒単位で設定します。半角数字で、1～9999の範囲で設定します。
プレゼンテーションコンテキスト	このボタンをクリックすると、[受諾可能なプレゼンテーションコンテキスト]ダイアログボックスが表示されます。同ダイアログボックス上で、保存サービス(SCP役割)で受諾できる保存SOPクラスと転送構文を指定できます。
起動メッセージの表示	この項目をチェックにすると、保存サービス(SCP役割)が動作していることを知らせるメッセージが、QUERYの起動時に表示されます。
保存フォルダ	保存サービスで、DICOMサーバーから取得した画像を保存するフォルダを指定します。初期設定ではC:\Program Files\j-mac system\Vox-base\Imagesが選択されています。それ以外のフォルダを選択するには、[...]をクリックします。[フォルダの参照]ダイアログボックス上でフォルダを選択し、[OK]をクリックすると、選択したフォルダのパスが入力されます。
ビューアの場合	[ファイル]メニュー → [画像表示]で起動するビューアプログラムの実行ファイルのパスを指定します。VOX-BASE/VIEW、またはVOX-BASE/VIEW Liteプログラムの実行ファイルのパスを指定してください。

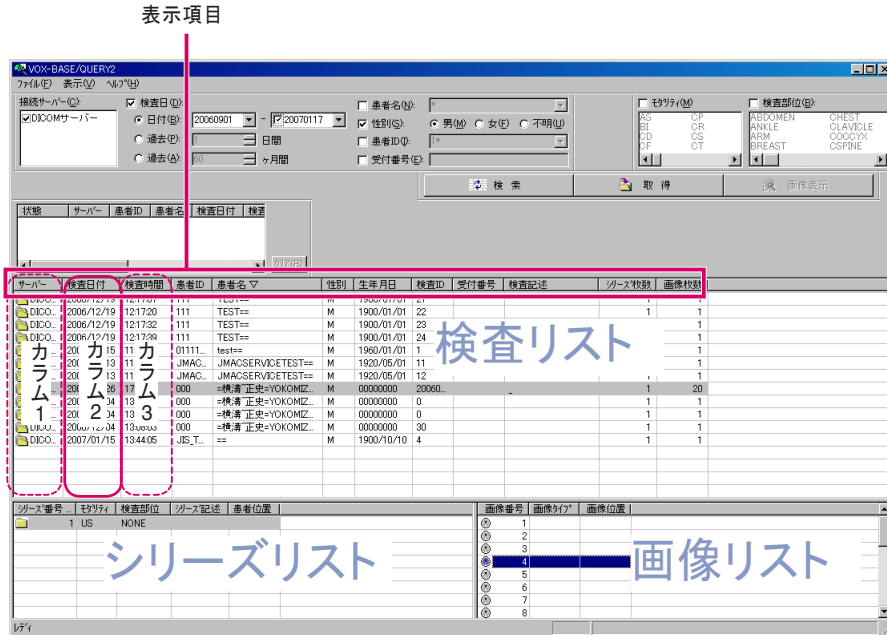


保存サービスの受信ポート設定後は再起動が必要です

保存サービスの受信ポート設定後はQUERYの再起動が必要になります。再起動後、設定内容が有効になります。

[表示項目]タブの設定

メインウィンドウを構成する、検査/シリーズ/画像リストの表示項目と表示位置を、[表示項目]タブで設定します。



- 手順**
1. [表示]メニュー → [オプション]をクリックします。
[オプション]ダイアログボックスが表示されます。
 2. [表示項目]タブをクリックします。
[表示項目]タブの設定項目が表示されます。



[カラムNo.]1の項目から順に、メインウィンドウの左側から表示されます。

3. 設定を変更するリストの種類を切り替えるには、[情報レベル]欄の[▼]をクリックします。



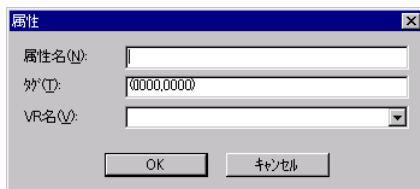
4. 表示項目を追加・変更・削除します。
設定項目の詳細については、次の「表示項目を追加する」以降をご覧ください。
5. 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。
設定が有効になり、[オプション]ダイアログボックスが閉じられます。

表示項目を追加する

- 手順** 1. [表示項目]タブの[追加]ボタンをクリックします。



[属性]ダイアログボックスが表示されます。



2. 属性名、タグを入力します。[VR名]欄の[▼]をクリックし、リストからVR(値表現)を選択します。
3. [OK]をクリックします。
リストに属性が追加されます。

表示項目を修正する

- 手順** 1. [表示項目]タブのリストから修正する表示項目を選択し、[変更]ボタンをクリックします。



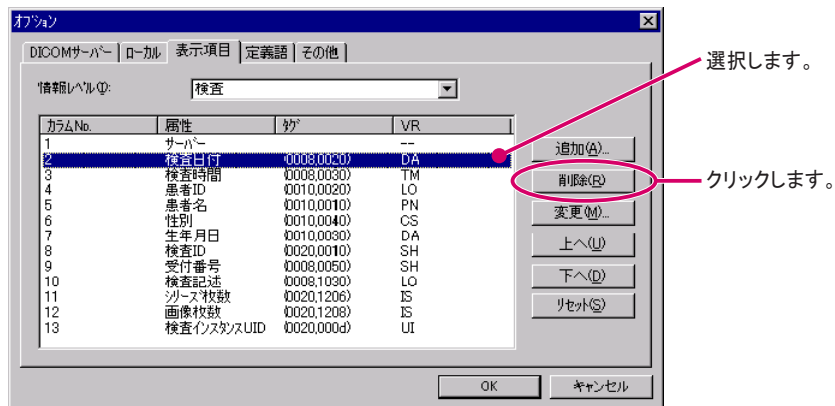
[属性]ダイアログボックスが表示されます。



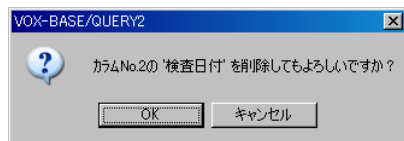
2. 属性名、DICOMタグ、VRを修正します。
3. [OK]をクリックします。
[表示項目]タブのリストに修正が反映されます。

表示項目を削除する

- 手順** 1. [表示項目]タブのリストから削除する表示項目を選択し、[削除]ボタンをクリックします。



削除の確認メッセージが表示されます。

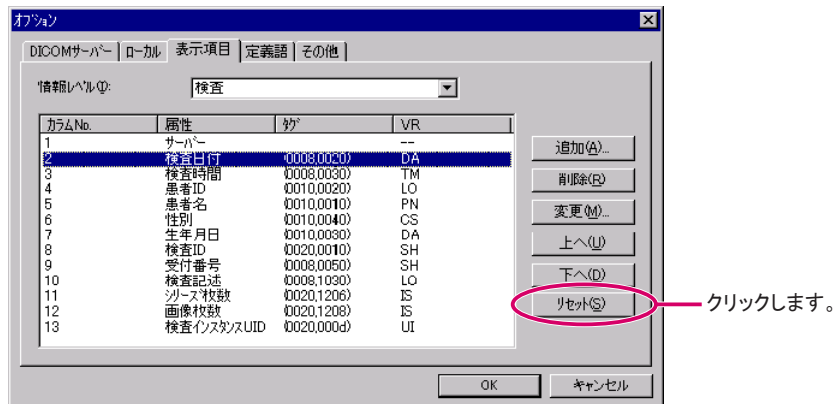


2. 削除する表示項目を確認し、[OK]をクリックします。
選択した表示項目がリストから削除されます。



表示項目を初期設定に戻すには

表示項目の追加・削除・修正後に、初期設定に戻すには、[表示項目]タブの[リセット]ボタンをクリックします。



[定義語]タブの設定

[定義語]タブでは、メインウィンドウ上の[検索条件 - シリーズレベル]ダイアログボックスの[モダリティ]リストと[検査部位]リストに表示する定義語を設定します。ここで設定した定義語が、検査画像を検索するときに条件として選択できます。

手順 1. [表示]メニュー → [オプション]をクリックします。

[オプション]ダイアログボックスが表示されます。

2. [定義語]タブをクリックします。

[定義語]タブの設定項目が表示されます。




3. モダリティ・検査部位の定義語を追加、削除します。

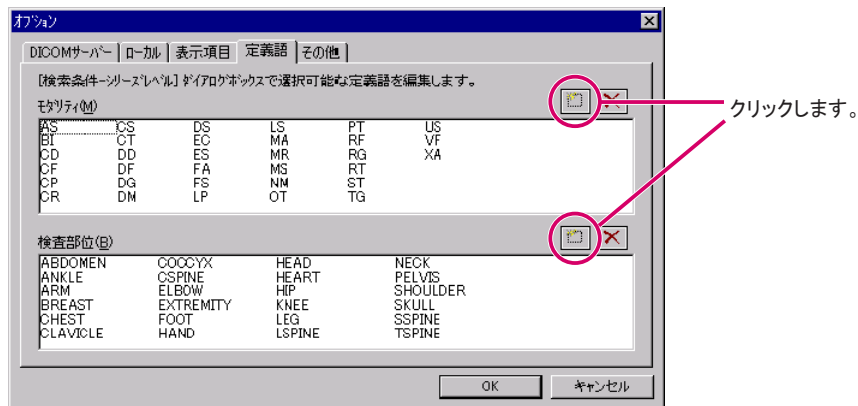
操作手順の詳細については、次の「[定義語を追加する](#)」以降をご覧ください。

4. 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。

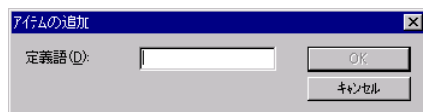
設定が有効になり、[オプション]ダイアログボックスが閉じられます。

定義語を追加する

- 手順** 1. モダリティの定義語を追加するには[モダリティ]リスト右上の、検査部位の定義語を追加するには[検査部位]リスト右上の  をクリックします。




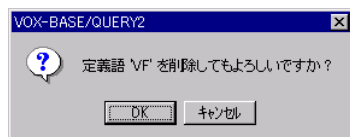
[アイテムの追加]ダイアログボックスが表示されます。



2. [定義語]欄に追加する定義語を入力し、[OK]をクリックします。
[アイテムの追加]ダイアログボックスが閉じられ、リストに定義語が追加されます。

定義語を削除する

- 手順** 1. [定義語]タブの[モダリティ]リスト、または[検査部位]リストから削除する定義語を選択し、 をクリックします。
削除の確認メッセージが表示されます。



2. 削除する定義語を確認し、[OK]をクリックします。
選択した定義語がリストから削除されます。

[その他]タブの設定

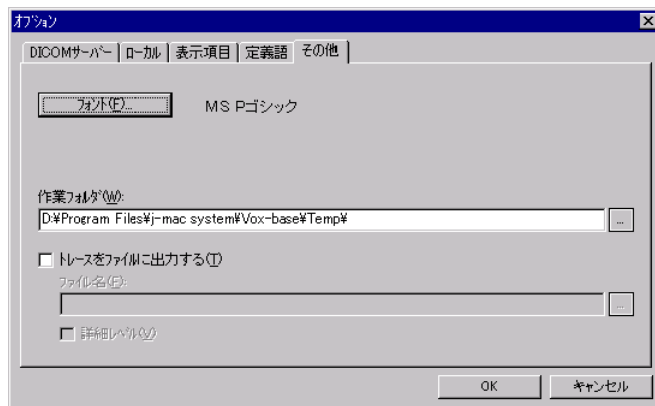
[その他]タブでは、フォントや作業フォルダを指定し、DICOM通信のトレースの有無を設定します。

- 手順** 1. [表示]メニュー → [オプション]をクリックします。

[オプション]ダイアログボックスが表示されます。

2. [その他]タブをクリックします。

[その他]タブの設定項目が表示されます。



3. 各項目を設定します。

操作手順の詳細については、次の「設定項目」をご覧ください。

4. 設定内容を確認し、[OK]をクリックします。

設定が有効になり、[オプション]ダイアログボックスが閉じられます。

設定項目

[その他]タブでは、次の項目を設定できます。

◆ フォント

メインウィンドウ上の検査/シリーズ/画像リストの表示項目、および検索結果の表示フォントを変更できます。

- 手順** 1. フォントを変更するには、[フォント]ボタンをクリックします。
[フォント]ダイアログボックスが表示されます。



2. フォント、スタイル、サイズを選択して[OK]をクリックします。
[フォント]ダイアログボックスが閉じられ、[フォント]ボタンの横に設定したフォント名が表示されます。

◆ 作業フォルダ

QUERYが一時的に生成する作業ファイルを保存するフォルダを、書き込み可能なドライブの中から指定します。初期設定では、C:\Program Files\j-mac system\Vox-base\Temp\が選択されています。作業用フォルダを変更するには、[...]をクリックし、[フォルダの参照]ダイアログボックス上でフォルダを選択します。[OK]をクリックすると、選択したフォルダのパスが入力されます。

◆ トレースをファイルに出力する

DICOM通信のトレースをファイルに出力するには、この項目をチェックします。通常はオフにしてください。

項目名	説明
ファイル名	DICOM通信のトレース出力先フォルダとファイル名を指定します。[トレースをファイルに出力する]をチェックしていない場合は、無効になっています。指定するには、[...]をクリックし、[フォルダの参照]ダイアログボックス上でフォルダを選択、ファイル名を入力後[OK]をクリックします。
詳細レベル	より詳しいDICOM通信のトレースをファイルに出力する場合に、チェックします。

VOX-BASE PERSONAL/QUERY 2.0 User's Guide

2009年10月15日

第4版

イーサイトヘルスケア株式会社

〒101-0044

東京都千代田区鍛冶町2丁目5番5号

神田駅前SKビル

TEL: 03-3252-1721

E-mail: sales@esite-hc.com

URL: <http://www.esite-hc.com/>